



『コイツにとって俺はクズでただの友達』

編集長 川俣のレビュー

面白さ	★★★★★
エロさ	★★★★★
ストーリー性	★★★★☆
何度も	★★★★☆

■感想

司くん、ただのクズ男かと思いきや…読めば読むほど沼！一見モテ系プレイボーイだけど、本命の朱音ちゃんにはめっぽう不器用で、ヤキモチ妬いたり、電話にそわそわしたりとギャップが最高。普段はセフレに淡白な彼が、朱音と向き合う時だけアクセやスマホを外して真剣モードになる描写にキュン。

朱音への気持ちを隠しながらも、セフレとの行為中に彼女の顔が浮かんでしまうくらいには重症。そしてついに実力行使で想いをぶつける司くん、めっちゃ頑張った！

エッチシーンも濃厚&丁寧で、経験豊富な男が本命相手には優しさと本気を込めて攻める姿が最高。連続絶頂も納得の完成度。

素直になれなかった司くんが、最後にちゃんと気持ちを伝えて距離を縮めていく流れは、まさにご褒美。続編でラブラブなふたりも見たい！

『コイツにとって俺はクズでただの友達』

を今すぐ立ち読み